

# 「第 17 回東日本 U15 中学生ラグビークラブ大会」

～太陽生命カップ 2023 第 14 回全国中学生ラグビーフットボール大会

東日本地区 RS の部 2nd.ステージ & 女子の部 1st.ステージ～

## <実施要項>

### 【目的】

関東ラグビーフットボール協会管下 17 都道府県の中学生ラグビースクール・ジュニアラグビークラブの単独チーム(ラグビースクール/男子の部・12 人制)、及び管下中学校を含む都道府県等の女子代表チーム(女子の部/女子のみ 7 人制)によるラグビーフットボール大会を実施することによって、以下を達成することを目的とする。

- 1) ジュニアラグビー競技の普及活動の推進
- 2) 中学生選手の育成、及びラグビー競技の正しい理解と競技力の向上
- 3) ジュニアラグビーの地域指導者、及び関係者の正しい指導の認識と指導レベルの向上、及び関係者間の融和・交流

### 【名称】 「第 17 回東日本 U15 中学生ラグビークラブ大会」

～兼太陽生命カップ 2023 第 14 回全国中学生ラグビーフットボール大会・

ラグビースクールの部 & 女子の部・東日本地区 2nd.ステージ～

### 【主催】 関東ラグビーフットボール協会

【主管】 関東ラグビーフットボール協会普及育成委員会・スクール中学生部門

栃木県ラグビーフットボール協会

### 【日程】 2023 年 6 月 10 日(土) 6 月 11 日(日)

【会場】 栃木県総合運動公園 サッカー・ラグビー場(2 面 及びアップサブグラウンド)

### 【参加チーム】 概略

<男子 RS の部> 管下都道府県協会から推薦された単独チーム(各都道府県 1 チーム)

※ 今年度出場チーム 10 都道府県、10 チーム

北海道(函館 RS) 岩手県(レッドファイヤーズジュニア RFC) 茨城県(南茨城 RS)

群馬県(前橋 RS) 栃木県(栃木県 JRC) 埼玉県(埼玉セントラル RC)

千葉県(浦安 D-Rocks Jr) 東京都(江東 RC) 神奈川県(横浜 RS) 長野県(南信州 JR RS)

<女子の部> 管下都道府県協会から推薦された代表チーム(各都道府県 1 チーム)

但し、複数の都道府県が合同して組成する体表チームも可(主催協会にて要件審査)

※ 今年度出場 13 都県 6 代表チーム

新潟県女子代表 埼玉県女子代表 関東(茨城・栃木・群馬・山梨)合同女子代表

千葉県女子代表 東京都女子代表 神奈川県女子代表

## 【参加チームの要件など】

### ≪男子RSの部≫

- 1) **チーム：** 関東ラグビーフットボール協会（以下「当協会」という）管下の都道府県協会が参加を希望し、当該協会の会長が推薦する成績優秀、且つ品行方正な単独チームとする。  
なお、当該チームは、「主登録」されている男子選手で構成されていることとする。
- 2) **推薦：** 希望する都道府県協会は1チームに限定して推薦することができる。推薦を希望する都道府県協会は2023年4月27日（木）までに参加ニーズ確認書を当協会にメールにて提出する。  
意思表示した当該県協会には確認後、直ちに申込書類を送付するので、当該チームは2023年5月22日（月）までに当該書類を提出する。（申込期限遵守）
- 3) **チームの要件：** Rugby Family にてラグビースクール、ジュニアラグビークラブ等のカテゴリーに単独チームとして登録していること  
※ なお、複数のチームが合同して単独チームとして申請し、且つ、承認されている場合は参加可とする。この場合、強化を目的とした合同チームの参加は認められない
- 4) **チーム編成：** チームは、登録候補選手（スコッド）15名以上30名以内、監督1名、コーチ2名で編成する。※監督、コーチの内、最低1名は新スタートコーチ以上の資格を有していること。※1チームの選手登録（ベンチ入りメンバー）は15名以上22名以内、監督1名、コーチ2名とし、期限までに事前にメンバー表を提出する。※選手登録は登録候補選手（スコッド）の中から1試合毎に選出する  
※セーフティアシスタント1名を別途、登録することができるが、ベンチ入りはできない

### ≪女子の部≫

- 1) **チーム・推薦・代表編成：** 当協会管下の都道府県協会が参加を希望し、当該協会の会長が推薦した女子選手で構成する品行方正な都道府県代表チームとする。  
※ 女子選手の登録が少数の都道府県協会については、当協会による調整、承認を得て、複数の都道府県を合同して代表チームを編成することができる。  
※ 参加女子選手は、ラグビースクール(含むジュニアラグビークラブ)、中学校等に「主登録」しており、主登録チームから当該協会に参加推薦を受けた者とする。
- 2) **特例措置：** 女子の部の推薦も男子の部と同様に各都道府県協会1枠とする。但し、普及の観点から参加チーム数、日程、及び試合数等の調整ができれば、特例としてオープン参加(上位大会への出場権や順位などはなし)として都道府県代表、スクール代表、中学校代表など、複数チームの参加を検討する場合がある。
- 3) **推薦期日：** 推薦を希望する都道府県協会は2023年4月27日（木）までに参加ニーズ確認書を当協会にメールにて提出する。意思表示した当該県協会には当協会にて承認後(少人数チームの場合は合同編成調整後)、直ちに申込書類を送付するので、当該チームは2023年5月22日（月）までに当該書類を提出すること。（申込期限遵守）

- 4) **チーム編成**：チームは、登録候補選手（スコッド）10名以上15名以内、監督1名、コーチ2名で編成する。※監督、コーチの内、最低1名は当該協会の委員とし、且つ新スタートコーチ以上の資格を有していること。※1チームの選手登録（ベンチ入りメンバー）は10名以上15名以内（関東協会ローカルルール）、監督1名、コーチ2名とし、期限までに事前にメンバー表を提出する。※選手登録は登録候補選手（スコッド）の中から1試合毎に選出する。 ※SA1名を別途、登録することができるが、ベンチ入りはできない
- (注) 但し、「太陽生命カップ2023第14回全国中学生大会・ファイナルステージ」ではスコッド、ベンチ入りメンバーとも12名以内となるので予め承知すること。

#### 【選手の参加資格】

- (1) **参加選手資格**は、Rugby Familyにて参加チーム(女子の部は推薦チーム)を通じて「主登録」している現中学2、3年生（平成20年（2008年）4月2日～平成22年（2010年）4月1日に生まれた者）を対象とする。（参加申込書にJRFU共通個人IDを記載する）
- (2) **過年度生**、外国籍選手については、JRFUの大会規定による（※ 巻末参照下さい）
- (3) **保護者が参加を承諾した者**であり、自ら参加を希望する者
  - ・ 期日までに保護者承諾書の提出必須選手は保護者の同意の元、選手自らが参加する意思を持っていること
- (4) **参加者全員は毎朝の検温**を行い、37.5度以上でないことを確認する
  - ・ 37.5度以上の参加予定者は何人たりとも等ジャンプリーへの参加はできない等、作成予定の「大会の「新型コロナ感染防止ガイドライン」を準拠しなければならない

【**競技規則**】（公財）日本ラグビーフットボール協会制定の「2022年度U-15 ジュニアラグビー競技規則」による。同時に同協会「U-15 ジュニアラグビー競技ガイド」を準拠する。

注：女子の7人制での実施：女子の部は、「太陽生命カップ2023第14回全国中学生ラグビーフットボール大会ファイナルステージ」が7人制で実施される為、「7人制」で実施。

※ レッドカードを受けた選手は原則としてその後の本大会の試合には出場できない。

但し、最終決定は主催協会普及育成委員会の決定に委ねる。

【**組合せ・対戦**】 主催協会・普及育成委員会 中学生RS部門にて決定する。

- ・ 別紙、組合せ・対戦表に記載する。

#### 【**競技手順・順位決定方式**】

##### 1) **競技手順・注意事項**

- (1) **競技手順**： 別途作成する大会マニュアルに記載する。
- (2) **注意事項**：
  - ・ 登録コーチや登録候補選手を除いて、競技エリアへの立ち入りは禁止する
  - ・ コーチ、指導者等が、試合中に大きな声での指示や叱咤激励することを禁じる
  - ・ ベンチ以外のエリアからの指示等も厳禁とする。
  - ・ 必要以外の方々について大会本部席などへの侵入はお断りする。
  - ・ 注意事項やルールを守っていない方は会場エリア(競技エリア)からの退出を求める。

## 2) 順位決定方法（スクールの部、女子の部とも）

◇ リーグ戦：勝ち数の多いチームが上位となる。

2 チーム以上が同じ勝ち数の場合、下記の順(多い)で順位を決定

① 引き分け数 ② 総得失点差 ③ 総得点 ④ 総トライ数 ⑤ ゴール数

※ ①～⑤で決定できない場合は、抽選とする。

◇ トーナメント戦:同点の場合上位戦へ進出するチームは、下記の順(多い)にて決定

① トライ数 ② ゴール ※ ①～②決定できない場合は、抽選とする。

## 3) 試合の成立

天災、天候不順などで試合が中断し、当日中に再開が困難な場合は、以下の通りとする。

### ・ 順延となった場合

① 前半戦で中断した場合、再試合として前半KOからの開始

② 前半終了後の中断の場合、後半KOからの開始

### ・ 順延が不可能な場合

① 前半戦で中断の場合、引分け トーナメント戦での次戦への出場は抽選

② 前半終了後の中断の場合、その時点でのスコアで決定

**【表彰】** 各部門とも 1 位、2 位チームを表彰する

### **【全国大会への推薦】**

本大会において、男子スクールの部、女子の部ともに上位 3 チームの成績を収め、且つ品行方正であると認められたチームを「太陽生命カップ 2023 第 14 回全国中学生ラグビーフットボール大会」に推薦する。

**【傷害保険】** 参加チームにてスポーツ安全保険などの傷害保険に加入していることとする。

### **【疾病・負傷】**

競技中の疾病・負傷などの応急処置は原則として主催者側が行う。必ず保険証を持参のこと。その場合、医療費その他の経費は、当該チームの負担とする。ただし、主催者において特に必要と認めた場合は、その一部を補助することがある。

**【費用】** 自己負担とする。

**【参加費】** 男子 1 チーム当たり 24,000 円、女子 1 チーム 12,000 円を徴収する。

参加費は事前に銀行振込にて支払う 詳細は参加が認められたチームに連絡予定

**【提出先】** 関東ラグビー協会事務局 [info@rugby.or.jp](mailto:info@rugby.or.jp)

### **【大会マニュアル】**

別途、大会マニュアルを作成し、参加チームに提示する

### **【その他】**

・ 参加チームはセカンドジャージを用意すること。

・ 保険証を持参すること。

### **【感染症に関する感染防止ガイドライン】**

2023 年 5 月 8 日、新型コロナウイルス感染症が 2 壘から 5 類に変更されたことに伴い、JRFU でも、それまでに発出していた各種通知を廃止しました。

この結果、現状では、感染症に関する「感染予防について」のJRFU通達、及び内閣府から発出されている「マスク着用の考え方の見直し等について」に従うことになります。適切な運用をお願いします。 ※ 本事項はJRFU方針に準拠しています

=資料=

- ・ 2017年7月8日発行 感染症予防について（JRFU通達）  
[https://www.rugby-japan.jp/2017/07/08/prevent\\_infection/](https://www.rugby-japan.jp/2017/07/08/prevent_infection/)
- ・ 2023年2月10日発行 マスク着用の考え方見直し等について（内閣官房）  
[https://corona.go.jp/news/news\\_20230210\\_01.html](https://corona.go.jp/news/news_20230210_01.html)

<備考>

**<外国籍選手と過年度生徒等の出場に関しては、JRFUの中学生大会規定>**

**【過年度生】** ※下記過年度生や外国籍選手の扱いについては、JRFUの中学生大会規定に依る。

- ・ 過年度生徒については、中学生に留まっている理由が病気などによって出席日数の不足等やその他明らかに正当な理由がある場合には、1年間に限定して選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に1名の出場に限り。

但し、当該選手の所属する中学校長の承諾を要する。但し、外国籍選手に該当する者については、本措置は適用しない。

**【外国籍選手】** 外国籍の者は選手登録をすることはできるが、試合への出場は、同一時間に1名以内の出場に限り。

- ・ 但し、以下の①～④に該当する外国籍選手は日本国籍者と同様の扱いとなる。
  - ①本人、両親又は祖父母のうち1名以上が日本で生まれた。
  - ②選手登録の時点から遡って連続して60か月日本に居住している。
  - ③通算して10年以上日本に居住したことがある。
  - ④本人及び本人と生計を一にする者(保護者)の生活の本拠が日本にある。

以上